



2018年8月24日
2018年度第11号・通算30号

◇東京あおぞら連絡会事務局◇

発行責任者: 大島文雄

Tel : 03-6912-1656

Fax : 03-6304-1418

秋の臨時国会で「救済制度請願署名」提出へ!

患者会 (拡大幹事会)・あおぞら (理事会)9・17合同会議

懸案の「新たな救済制度創設を求める請願署名」提出の請願行動を秋の臨時国会に取り組むことを前号でお知らせしましたが、全国公害患者会が7月22日～23日の幹事会で決定。これを受けて東京患者会は8月5日に幹事会を開き、「請願署名提出行動を軸に本格的な秋の運動の課題を提案し、討論をおこなうために”拡大幹事会”を開催する」ことを決定しました。患者会ではこの拡大幹事会開催はあおぞら連絡会と合同会議にする必要があると判断し、あおぞら連絡会に申し入れがありました。あおぞら連絡会は9月13日午前に常任理事会を開き必要な討議を始めますが、先にご案内の通知の通り9月17日(月・祝)理事会<患者会との合同会議>を開催いたします。会場は林野会館 ご出席をお願いいたします。

理事長 小林 重信

「大気汚染公害のない街づくりをめざして」大越さんが講演

7月26日(木)文京シビックセンターシルバーホールにおいて文京自治問題研究所主催で第5回「学習会」が開かれ、約50名が参加しました。

今回のテーマは、初めて環境問題が取り上げられ、主催者挨拶の後、東京あおぞら連絡会の常任理事である大越稔秋さんが「公害のない街づくりをめざして」と題して1時間にわたって講演を行いました。

文京区の大気汚染公害から生命と環境を守る立場からパワーポイントを使ってPM2.5による健康被害と文京区内の実態調査結果をグラフにして説明。きれいな空気を取り戻すために、国や都と結んだ公害対策の協定の約束を実現させていくこと、さらに、文京区では昨年11月、自転車ネットワーク計画の請願が区議会で採択されており、「文京区自転車活用推進計画」を早期に実現させることを強調されました。

もう一つは、東京土建文京支部から「アスベストによる健康被害と私たちの運動について」の報告がありました。この学習会には、東京あおぞら連絡会、公害患者と家族の会、文京連絡会などからも参加しました。

文京あおぞら連絡会 岩永有礼

